

いまこそ政権交代で いのち最優先の政治を

自民党総裁選の顔ぶれは「安倍・菅政治」を中心に支えた面々。国会も開かず権力闘争に明け暮れる自民党にはもう託せません。いまこそ野党連合政権を実現させ、自公政治をおもとから変えましょう。

問われる9年間の自公政治

コロナ失策

人口100万人当たりの検査数は世界144位。緊急事態宣言のさなかに五輪を強行し感染爆発・医療崩壊を招きました。

強権政治

理由も示さず学会議事会員の任命を拒否。沖縄では県民の総意無視の新基地建設に、戦没者の遺骨が眠る土砂を使おうとする冷酷さです。

政治とカネ

参院広島選挙区の選挙買収の原資は、自民党本部から交付された1億5千万円では？疑惑は未解明のまま。幹部官僚の接待疑惑も解明されていません。

菅首相を ほめたたえる

維新

菅首相を「圧倒的に改革派」(吉村知事)「大阪の成長は我々だけではできなかった」(大阪市松井市長)とほめたたえる維新。自民党以上の「菅派」ぶりです。

コロナからいのちを救う 緊急対策を

新型コロナによる感染爆発、医療崩壊が深刻化するもと、日本共産党は、ワクチン接種と一体に政府がとるべき3つの対策を提案しています。

必要な医療を すべての患者に

「原則自宅療養」の方針は撤回し、必要な医療をすべての患者に提供することを大原則に。臨時の医療施設の増設と入院病床の確保、在宅医療支援を強化し、国の責任で医療機関への財政支援と医療従事者の待遇改善をはかります。

大規模検査で “感染伝播”の根を断て

感染伝播を断つために、「いつでも・誰でも・何度でも」で大規模検査の実施が必要です。特に感染が広がっている事業所、学校、保育施設、学童クラブ等への大規模検査・行政検査を政府主導でおこないます。保健所体制の強化も急務です。

くらしと営業に 早急に支援・補償を

何度も続く緊急事態宣言で、業者の営業は限界です。申請済みの協力金の支給を早急に行い、持続化給付金・家賃支援給付金の再支給、日本共産党などが予算組み替え提案した困窮者への10万円の給付を求めます。

ただちに国会を開き コロナ対策に全力を



菅政権に代わる

新しい政治をつくる政党は？

大阪には維新がある？ ホントでしょうか？

ぜひ事実を見てください



日本共産党



維新の会

苦難解決

国民の苦難を軽減

「国民の苦難軽減」が立党の精神。アンケートで聞いた声や実態を国や地方の議会に届け、持続化給付金、家賃支援給付金、雇用調整助成金など、支援策実現につなげました。みなさんの声を原動力に、政治を動かす党です。

病院つぶし・病床を削減

「自己責任」をおしつけ「二重行政」「財政難」を理由に住吉市民病院を廃止。コロナ対策では第3波で前倒しして宣言解除を要請。重症病床3割削減し、「第4波」での医療崩壊を招きました。
「住吉市民病院があれば100床は確保できた」(住之江区元医師会長)

悪政と正面对決

経済政策を転換

菅政権の「自助」「自己責任」押しつけと正面对決。コロナ禍で苦境に立たされた業者を救うには消費税引き下げが不可欠と迫り、「内需」をふやす経済政策への転換を求めています。

“俺らは菅派”

菅政権の「重要政策」である75歳以上の高齢者「医療費2倍化法」「病床削減法」など成立法案の9割に賛成。「カジノ」では一体で推進、自公政権に改憲をけしかけます。

政治を変える

市民と野党の共同で野党連合政権

日本共産党含む野党共同で、国会で20本の法案を共同提出。立憲民主党と共同で予算組み替え案も出しています。今年の国政選挙で野党候補が3連勝、東京都議選、横浜市長選でも野党統一候補が相次いで勝利し、「野党共闘」で新しい政治をつくれることを示しています。

自・公と連携

2016年以来6回の「内閣不信任案」に反対し、安倍・菅政権を助けてきました。これまでも「野党でなく“ゆ党”」と言われてきた維新ですが、いま「次期衆院選の結果を踏まえ、自民、公明と政策ごとに連携する部分連合」(馬場幹事長)と発言。維新では自公政治は変えられません。

比例での躍進に力をお貸ください

日本共産党の比例予定候補を紹介します



こくた恵二
衆議院議員・
党国会対策委員長



宮本たけし
前衆議院議員



清水ただし
衆議院議員



こむら潤
前尼崎市議



たけやま彩子
党京都府ジェンダー
平等委員会事務局長



西田さえ子
党大阪府くらし
営業対策委員長

制度解説

衆院選投票の仕方

衆院選挙では2回投票します



▼ 最初に
小選挙区選挙
は候補者名で
投票します。



▼ 次に
比例代表選挙
は政党名で
投票します。
候補者名での投票
は無効になります